



発行・京都障害者スポーツ振興会  
題字 芝田 徳造

# 娘たちの挑戦（14）

北永 正喬

姉のまいは18歳になり、和歌山県立紀北支援学校を無事卒業できました。京都では不登校の状態で先の見えないう日々でしたが、時々京都での生活を思い出し、波風の立つこともありましたが大きく成長したと思います。短期間ではありますが和歌山市内の生活介護施設で作業に励む機会を得るなど、社会人としての第一歩を歩み始めました。

妹のたかこも、姉の姿を見ながらかもしれません、紀北支援学校でスポーツをすることに生きがいを感じ、和歌山県の障害者スポーツ大会で陸上競技大会に出場し

て見事1位を獲得したばかりか、それが認められて和歌山市スポーツ賞をいただき、栄誉を受けました。親でも得る事が出来なかつた栄誉を受ける事になり、正直なところ嬉しさと同時に親の手元から離れていっていることを少しづつ感じるようになりました。

まいは、このごろ京都の学校のことは一切思い出さなくなると、母親に言うようになりませんでした。普通であれば、親の転勤にともなう引っ越しは、今までの生活リズムが崩れてしまい嫌がるのですが、事あるごとに、和歌山県の児童相談所の主治医の励

ましがすごく響いたのでしよう、京都で失った大切なものを取り返そうと必死になつていました。つい最近になります、学校の友人を官舎に呼んで遊ぶことや、私も知らない画像通話で友人とコミュニケーションを取るなど、ささいなことですが、とても大きな変化を見せ始めました。

そんな中で再びですが、親の転勤で別の地域に引っ越すことになりました。まいもたかこも和歌山で生活基盤を作つていた矢先だけに、父親としては申し訳ない気持ちでいっぱいですが、仕事なので仕方ありません。まいは再び職探しを母親としなければならぬことになり、たかこも転校で新しい学校に慣れないといけない状況になつてしまいました。

しかし、この2年近くで彼女たちは大きく成長しました。親も時には困惑するほど自己主張することもありま

したが、学校に行くことや、友人ができたこと、地域の温かなサポートを受けることがとてもうれしいことなど、引っ越すことによつて得られた貴重な経験を得られたのでした。

一方で一番親しかった彼女たちにとつての叔父が他界したことなど悲しい出来事もありましたが、いまはそれを乗り越えて、新天地での生活に向けて思い出を含めた荷造りをして引越しました。

まいは、成人式まであと一年弱。まだまだサポートが必要な毎が続いています。



|   |    |       |                                   |                      |         |
|---|----|-------|-----------------------------------|----------------------|---------|
| 行事予定  | 4月 | 21(日) | 障害者水泳のつどい                         | 伏見港公園                | 来月のつどいは |
|   |    | 28(日) | 城陽障害者スポーツのつどい                     | サン・アビリティーズ城陽         |         |
|   | 5月 | 11(土) | 第29回パラアーティスティックスイミングフェスティバル(公式練習) | 京都市障害者スポーツセンター       | 5 / 12  |
|   |    | 12(日) | 第29回パラアーティスティックスイミングフェスティバル(演技)   |                      |         |
| 京都障害者スポーツ振興会ホームページ  |    |       |                                   | TEL/FAX 075-712-7010 | 第2日曜    |
| <a href="http://www.spo-shin.net/">http://www.spo-shin.net/</a> |    |       |                                   | 【2018年リニューアルしました!】   |         |

―連載―『スポーツ活動を  
通じた障害児・者のQOL  
の向上について』その1

つどいボランティア  
スタッフ 羽藤佑輔

【はじめに】

つどいでボランティア  
を始めて、約2年が経ちま  
した。多くの「仲間」との  
ふれあい、さまざまな価値  
観・スポーツ（身体運動）  
との出会いが楽しく、すつ  
かりつどいの大ファンで  
す。また大学では、障害児  
教育を専攻していましたが、卒業論文はつどいを研  
究対象にし、「インタビュ  
ー調査」と「参加観察」の  
2本立てで執筆しました。  
ご協力していただいた皆  
さまに、心より感謝申し上  
げます。

今月から3回に渡り、  
「参加観察」で取り上げた  
エピソードを一部紹介し  
ます（※内容を要約して掲  
載します）。より重度の障  
害者にもスポーツの喜び  
を味わってもらいたい、障  
害や発達への理解が広が  
ってほしい、そんな願いも  
込めて連載します。

【対象のE児について】

普通級に在籍する小学  
生男児。下肢の障害があり、

手足の協応動作に困難さ  
が見られ、全身の動きにず  
れがある。これまでにスポ  
ーツ、特に球技の経験はな  
いという。つどいには初参  
加である。

【E児のエピソード】

車いすハンドボールの  
ゲームが行われており、家  
族と遠くから見ている。そ  
の様子に気付いたボラン  
ティアスタッフが、「せつ  
かく来たので、からだを動  
かして帰ってもらえたら」  
と声をかけ、筆者は車いす  
ハンドボール用のソフト  
イボールを用意した。「こ  
のボール触ってごらん。ど  
んな感じがするやらか」と  
尋ねると、妹はすぐにボー  
ルを手に取り、顔に擦りつ  
けながら「おっきいなあ」、  
「やわらかい」と言った。  
対してE児は、妹の様子を  
見てからボールをそつと  
持ち、「コレナラニギレル」  
と喜び、何度も腕を上下に  
動かし、投げる真似をして  
は、家族に笑顔を見せてい  
た。

筆者はコートの際に座  
り、E児と手渡しからキャ  
ッチボールを始めた。両腕  
でキャッチしていたE児  
に、父親が「顔の前、両手  
でキャッチ」とアドバイス

したことで、次第に両手で  
キャッチし始めるように  
なった。そして、「カメハ  
メハー」と叫びながら、さ  
まざまな投げ方をするよ  
うになった。筆者が、投げ  
る距離や高さを変えると、  
E児もわざと取りにくい  
ボールを投げ、筆者がそれ  
たボールを追いかけると、  
喜ぶように笑っていた。そ  
の後、筆者はその場から少  
し離れ、家族だけでキャッ  
チボールをしてもらった。  
父親が、ワンバウンドや上  
にボールを高く投げるの  
を真似し、E児も「タカイ  
ノ」といいながら、父親を  
めがけ、時にそらすように  
高くボールを投げ、楽しん  
でいた。

【考察】

E児からは、初めての場  
で初めて出会う人と、一緒  
にスポーツを行うことへ  
の不安が感じられた。また、  
ゲームへの参加は難しい  
と、家族全員が諦めた様子  
が伺える。そこで、ソフト  
イボールの、握りやすくふ  
わふわした柔らかい感触  
を、味わってもらうこと  
にした。妹の反応をきっかけ  
にE児は安心感を持ち、ボ  
ールに手を差し伸べられ  
たことがわかる。また、「  
：コレナラニギレル」と笑

顔になったのは、家族全員  
で楽しめることへの安堵に  
よるものだと思われる。一  
方で、当初はE児の中に、  
自分にはできないと思いつ  
む気持ちがあったとも、推  
察できる。

本エピソード後半からも  
わかるように、E児はスポ  
ーツを通じた他者とのやり  
とりが印象的だったようだ。  
「楽しませてあげる」ので  
はなく「一緒に楽しみたい」  
相手の存在が、E児に精神  
的なゆとりを与えたと思わ  
れる。そして、わざと投げ  
方を変えたり、取りにくい  
ところボールを投げてみ  
たりとする姿からは、気持  
ちの余裕と自信を持ち始め  
たことがわかる。（中略）E  
児はもちろん、付き添いの  
家族にとっても、気兼ねな  
くスポーツを楽しむ居場所  
があると実感してもらえた  
のではないかと考える。

天皇陛下御在位三十年記念  
天皇盃第30回全国車いす駅  
伝競走大会記録

|     |        |
|-----|--------|
| 福岡A | 42分53秒 |
| 大分A | 45分52秒 |
| 京都A | 49分56秒 |
| 大阪A | 50分09秒 |
| 岡山A | 50分37秒 |
| 東京A | 53分16秒 |
| 福岡B | 55分52秒 |

|         |           |
|---------|-----------|
| 佐賀      | 56分28秒    |
| 長野      | 58分35秒    |
| 大分B     | 58分37秒    |
| 埼玉      | 58分45秒    |
| 熊本A     | 1時間00分43秒 |
| 兵庫      | 1時間01分57秒 |
| 九州ブロック  | 1時間03分24秒 |
| 福井      | 1時間03分41秒 |
| 中国ブロック  | 1時間04分51秒 |
| 北信越ブロック | 1時間04分53秒 |
| 静岡      | 1時間05分07秒 |
| 仙台市     | 1時間09分15秒 |
| 京都B     | 1時間09分18秒 |
| 鹿児島     | 1時間14分45秒 |
| 熊本B     | 1時間17分23秒 |
| 愛知      | 1時間18分06秒 |
| 岡山B     | 1時間40分48秒 |
| へオーペン   | 1時間48分26秒 |
| 車いす愛好会  | 1時間05分26秒 |
| 高知      | 欠場        |

区間賞

|     |             |
|-----|-------------|
| 1区  | 6.4キロ       |
| 大阪  | 西田宗城 11分54秒 |
| 2区  | 2.8キロ       |
| 福岡A | 大津圭介 6分01秒  |
| 3区  | 2.4キロ       |
| 福岡A | 武村浩生 6分09秒  |
| 4区  | 5.7キロ       |
| 福岡A | 山本浩之 10分28秒 |
| 5区  | 4.0キロ       |
| 福岡A | 洞ノ上浩太 8分02秒 |